

SQC カリキュラム

NEWカリキュラム!

SQCとは、収集したデータを統計的手法を用いて解析し、品質管理や工程改善を行うための手法です。
この手法の習得により
問題解決を効果的、効率的、スピーディーに実施できるようになります。

本カリキュラムでは、統計的品質管理（SQC）の重要性を理解し、統計的手法を用いた問題解決や改善について学びます。特に演習形式にてSQCの手法を習得いただけるのがポイントです。SQC手法を駆使し、**企業の技術課題を解決できる実務者の育成**を目的としたプログラムです。

会場

北九州産業学術推進機構
産学連携センター2階 研修室
(北九州市若松区ひびきの2-1)

日時

令和8年2月20日(金)
9:15~17:00

定員

先着20名
(自動車関係以外の製造業も申込可)

受講料

パーツネット会員:4,000円
一般:8,000円
(税込:当日持参または後日振込)

申込方法

裏面申込書をFAX又はメール

研修内容

- ① QC7つ道具
- ② SQCの基礎
 - ・データの特徴把握
 - ・不良率の計算
 - ・分散の加法性
- ③ 管理図と工程能力
 - ・管理図の作成と見方
 - ・工程能力の計算、活用方法
- ④ 単相関・単回帰・重回帰
 - ・分析方法

*演習内容については、各人でPCを操作して学習する演習形式で行います。

*研修参加の際は、**各自ノートPCを持参**をお願いします。

主催/北九州市、公益財団法人北九州産業学術推進機構

共催/自動車関連企業電動化参入支援センター 後援/北部九州自動車産業グリーン先進拠点推進会議

申込み
問合せ

(公財)北九州産業学術推進機構
自動車産業支援センター (担当:富田、片山)

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2-1
TEL 093-695-3685 FAX 093-695-3686
E-mail n-car2@ksrp.or.jp

「SQCカリキュラム」受講申込書

FAX 093-695-3686 E-mail n-car2@ksrp.or.jp

公益財団法人北九州産業学術推進機構 宛

令和 年 月 日

フリガナ			
会社名			
所在地	〒		
フリガナ		年齢	
受講者氏名		10代 ・ 20代 ・ 30代 40代 ・ 50代 ・ 60代	
所属部署		役職	
QC検定の有無	有（ 級） ・ 無		
連絡先 電話番号		E-mail	連絡はメールで行いますので、確実に受信できるアドレスをお願いします。

メールの場合は、上記を本文に記載して送付ください。
個人情報、本事業の実施運営、講師に受講者情報をお知らせする場合にのみ使用いたします。

講師紹介

トヨタ自動車九州株式会社
TQM推進室 / 佐々木 康博 氏



《略歴》

2006年／トヨタ自動車九州(株)入社、品質管理部に配属
電送部品・システムの品質管理を担当
2010年／品質保証部へ異動、品質保証規則の整備を担当
2013年／TQM推進室へ異動、QC・SQC研修及び実践支援を担当
2025年／社内外でのTQM推進及び社外でのQC・SQC研修を担当

北九州市・FAIS サプライヤー応援隊事業とは

中小サプライヤーのものづくり力・生産性の向上、電動化等のCASEに対応するための新たな技術・生産等への取組を支援します。

① 人材育成事業

現場改善や生産管理、電動化等最新技術解説などに関する階層別研修

(1) 若手・中堅技術者育成カリキュラム（実施日 6/27～28）	ものづくりや現場改善等の基本知識・スキルの習得など
(2) リーダー・幹部育成カリキュラム（実施日 8/22～23）	生産システム、指導力、チームマネジメントの習得など
(3) 専門技術者育成カリキュラム（実施日程 10/3）	CASE（電動化等）の最新動向・最新技術の情報提供など
(4) 標準化推進カリキュラム（実施日程 7/24～25, 1/15～16）	作業要領書の作成とレベルアップ、作業FMEAなど
(5) SQC（統計的手法）カリキュラム（実施日程 2/20）	統計的手法を用いた問題解決や改善など

② 出前講義事業

品質マネジメント（TQM活動や方針管理等）に関する経営・管理者向け講義

③ 現場派遣事業

電動化等に向けた環境整備（現場改善や技術導入等）に関する実践指導